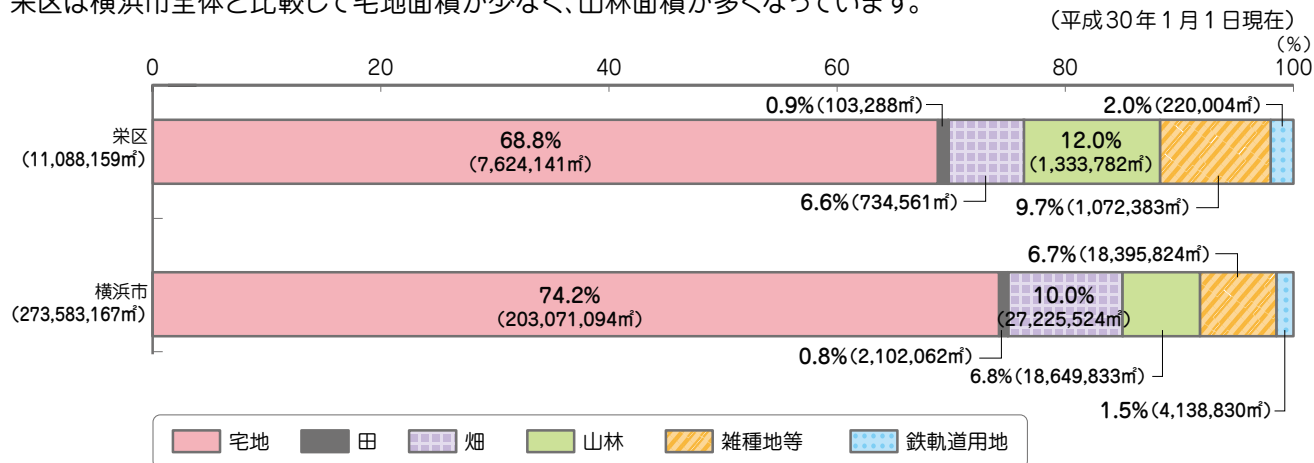


まちづくり >>> 土地利用・住宅

▶ 地目別土地面積

栄区は横浜市全体と比較して宅地面積が少なく、山林面積が多くなっています。



資料：横浜市統計書

▶ 住宅の建て方別住宅数

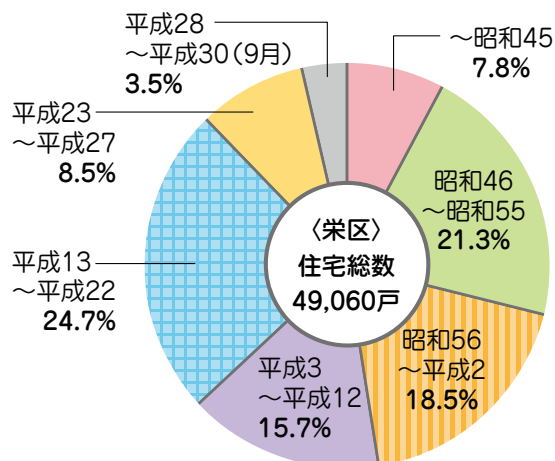
栄区は横浜市全体と比べると、共同住宅の割合が低く、一戸建ての割合が高くなっています。

	住宅の建て方					割合 (%)			
	総数	うち一戸建て	うち長屋建	うち共同住宅	うちその他	一戸建	長屋建	共同住宅	その他
横浜市	1,649,000	600,600	35,400	1,010,000	3,000	36%	2%	61%	0%
栄区	49,060	22,770	880	25,350	60	46%	2%	52%	0%

※数字は、標本調査による推定値であるため、
 表中の個々の数字の合計は、必ずしも総計とは一致しません。
 ※住宅の所有関係「不詳」を含みます。
 ※住宅総数は「居住のある住宅」のみをさしています。

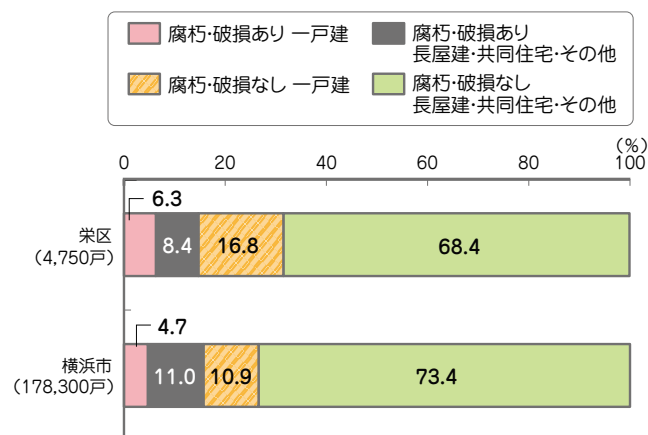
資料：平成30年住宅・土地統計調査

▶ 建築の時期別住宅数の割合



資料：平成30年住宅・土地統計調査

▶ 空き家の数と種類



資料：平成30年住宅・土地統計調査

まちづくり >>> 公園・みどり

▶ 公園数及び面積

(平成31年3月31日現在)

	地区公園		近隣公園		街区公園		都市緑地		その他の公園等		合計		1人当たりの公園面積 m ²
	か所	ha	か所	ha	か所	ha	か所	ha	か所	ha	か所	ha	
栄区	2	13.7	9	9.0	103	20.9	13	16.8	1	9.9	128	70.1	5.84
横浜市	45	207.4	197	328.9	2,315	388.1	55	75.8	77	840.5	2,689	1,840.7	4.91

資料：環境創造局

※地区公園：主として、徒歩圏内に居住する人の利用が目的。(金井公園、本郷ふじやま公園)

※近隣公園：主として、近隣に居住する人の利用が目的。(飯島南公園、いの山東公園、

鍛冶ヶ谷西公園、桂山公園、千秀公園、中野町左近公園、本郷中央公園、笠間中央公園、矢沢なかよし公園)

※街区公園：主として、街区内に居住する人の利用が目的で、最も身近にある公園。

※都市緑地：主として、自然環境の保全等に設けられる緑地。

▶ 市民の森

市民の森は、昭和46年度からスタートした横浜市独自の緑地を保存する制度で、緑を守り育てるとともに、山林所有者の方々のご協力により、市民の憩いの場として利用させていただくものです。(平成31年4月1日現在)

名称	面積 (ha)	所在地	開園年月日
飯島市民の森	5.7	栄区飯島町	昭和47年4月5日
上郷市民の森	4.9	栄区上郷町、尾月	昭和47年4月10日
瀬上市民の森	48.2	栄区上郷町	昭和54年7月7日
荒井沢市民の森	9.6	栄区公田町	平成10年5月24日
鍛冶ヶ谷市民の森	2.9	栄区鍛冶ヶ谷二丁目	平成26年4月1日

資料：環境創造局

※横浜市区面積 / 43,543ha 栄区面積 / 1,855ha 横浜市民の森面積 / 547ha (47か所)

▶ 小川の散歩道

名称	所在地	延長
飯島せせらぎ緑道	飯島町2468～1451	約600m
上郷町(瀬上沢)小川アメニティ	上郷町851～581	約721m
稲荷川(矢沢堀)小川アメニティ	上郷町2266～2263	約430m
洗井沢川せせらぎ緑道	公田町742～596	約310m
いたち川上流小川アメニティ	長倉町1	約270m
公田町小川アメニティ	公田町1360	約70m
長倉町小川アメニティ	長倉町11～13	約377m

▶ 栄区の緑被率

緑被率とは緑の総量を把握する方法の一つで、航空写真によって上空から見たときの緑におおわれている土地の割合です。

年度	昭和57年	62年	平成4年	9年	13年	16年	21年	26年
横浜市	40.3	36.0	33.4	32.3	31.2	31.0	29.8	28.8
栄区	47.4	43.3	41.6	40.7	41.7	42.1	41.8	40.6

資料：横浜市統計書